

# 2001年度 第6回情報化委員会議事録

## 1.実施日時・場所

2002年3月1日(金) 10:00～12:00 (13:00より愛知大学図書館見学、13:40より相互貸借システムデモ、15:30より相互協力委員会との合同委員会を実施)  
愛知大学豊橋図書館 2階自習室

## 2.出席者

議長 南山大学(笹山 達成)  
記録 金城学院大学(西尾 十和子)

愛知大学(三浦 文博)、愛知工業大学(津田 朋美)、岐阜聖徳学園大学(森本 真)、金城学院大学(西尾 十和子)、椋山女学園大学(河路 峰雄)、中京大学(春日井 正人)、中部大学(古田 明彦)、豊田工業大学(扇 美穂)、豊橋創造大学(川上 雅子)、南山大学(笹山 達成)、日本福祉大学(時實 育代)

## 3.議題

- 3.1 東海地区協議会メーリングリストについて
- 3.2 東海地区協議会ホームページについて
- 3.3 システム・ネットワーク化情報交換会参加者アンケートについて
- 3.4 2001年度活動報告について
- 3.5 2001年度会計報告について
- 3.6 2002年度活動計画について

## 4.議事内容

議事に先立ち、臨時情報化委員会の議事録の内容について確認が行われ、承認された。

### 4.1 東海地区協議会メーリングリストについて

委員長よりメーリングリストの維持、管理について以下のような報告がなされた。

メーリングリストはサーバーの付属機能ではなく別料金(初期設定1リスト4000円、年間使用料6000円)が必要なことが判明。今回は仕組みを情報化委員会で用意し、アドレスをジャパンネットに用意してもらうことで無料となるように調整した。仕組みとしては、愛知大学にサーバーを立ち上げ、ジャパンネットで設定したアドレスから転送する形となる。サーバーを愛知大学に置くことについては特定大学に負荷をかけることになるので、今回は試行期間とし、使用実績を見て予算請求するという段階を踏む。

### 4.2 東海地区協議会ホームページについて

担当委員より更新状況とアクセス件数が500件になったとの報告がなされた。また、更新された場合、各担当より全委員に更新報告することを確認した。理事校へは委員長から報告する。ホームページに載せる情報収集については、どの範囲までの情報を載せるかという点が曖昧なので、引き続き担当委員で情報収集を行い、事例をまとめて幹事会・総会に諮ることとなった。

### 4.3 システム・ネットワーク化情報交換会参加者アンケートについて

集計結果資料をもとに報告がなされた。

参加者14名より回答有り。全体的には委員会の反省点に沿った内容。アンケート結果を来年度の交換会の参考とする。

### 4.4 2001年度活動報告について

委員長より2001年度の活動報告書が提示され、承認された。また、「館灯」に掲載するアンケート資料については以下のように決定した。

- ・ PowerPointの資料はURLのみ掲載する。
- ・ 掲載URLは協議会のトップページのアドレスにし、トップページにアンケート結果への入口を示す。

### 4.5 2001年度会計報告について

河路委員より、2001年度決算案・2002年度予算案について資料に基づき説明がなされ、承認された。2002年度予算については、実績により事務費を減額して、会議費を増額。

#### 4.6 2002年度活動計画について

来年度の活動については、以下のように予定することとなった。正式決定は4月の第1回委員会で行う。

- ・ 委員会・交換会・見学会の開催、アンケートの実施、相互協力委員会との連携(合同委員会の開催)
- ・ 役割分担については、変更無し。但し見学会担当者は兼任で行う。
- ・ 見学地については、国立国会図書館関西館とその周辺。
- ・ 委員会予定
  - 第1回 4月中旬(合同委員会、アンケート素案)
  - 第2回 7月上旬(アンケート発送)
  - 第3回 9月下旬(合同委員会、見学会・交換会発送、アンケート中間報告)
  - 第4回 10月下旬(交換会開催)
  - 第5回 11月(見学会開催)
  - 第6回 12月
  - 第7回 2月末～3月初旬(合同委員会)

#### 業者デモンストレーション

図書館業務支援のエム・ビー・エー社 SuperHABIL(相互貸借システム)のデモが行われた。

《15:30より相互協力委員会との合同委員会》

#### 合同委員会報告

以下の項目について報告、意見交換がなされた。

##### A. メーリングリストについて

費用発生と、維持・管理の現状が笹山委員長より説明された。1年間現状で試行し、実績を見て予算申請する事で合意。

##### B. 東海地区協議会ホームページについて

B.1 アクセス件数と、掲載情報の収集について、笹山委員長より報告。

より多くの人に見てもらう為に、委員校各館のホームページからリンクをはるという提案があった。

B.2 加藤(直)委員よりレファレンスコンソーシアム実証実験のレファレンス事例集と掲示版について、相互協力委員会で継続できないかとの提案があった。この件は、常任幹事会で報告して、総会にかけることで合意。

##### C. その他

###### C.1 相互協力委員会活動報告

・単行書の貸借に関して、地区の現状把握の為、物流に関してどのような考えを持っているかというアンケートを実施する。

・実務担当者研修会を8月1・2日か8・9日に予定。

###### C.2 情報化委員会活動報告

(上記 4.4.6 参照)

\* 来年度第1回目の委員会日程については両委員長に一任。

以上